

## 令和4年度 認定こども園すみれ葦崎保育園 園の評価

### 評価基準

- a・・・十分できている                      b・・・できているが十分ではない
- c・・・あまりできていない                d・・・ほとんどできていない。改善を要する。

	評価項目	総合評価	個人の意見・改善点
保育の理念・基本方針	園の保育理念や保育目標をしっかりと理解できていますか。	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全体が共通認識できるよう働きかけていく。</li> <li>・子どもたちと信頼関係を築き子どもたちの気持ちを大切に保育していく。</li> <li>・保育園の保育理念等を見直していつでも思い会せるようにしていく。</li> </ul>
	子どもの人権に十分配慮するとともに、互いに尊重する心を育てるように配慮していますか。	b	
保育の内容（健康）	子どもの発育や状態、家庭での食事、睡眠などの状態について保護者から情報を得るようにしていますか。	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外では十分に体を動かせる機会があったが、室内での運動遊びを継続的に行うことが出来なかった。</li> <li>・子どもたち一人ひとりの気持ちを大事にして十分身体を動かして遊べるような保育をしていく。</li> <li>・一人ひとりの欲求を満たしてあげられるよう個々へ配慮も十分にしていく。</li> </ul>
	登園時、子どもの健康観察（機嫌、顔色など）を行っていますか。	a	
	保育中、子どもの様子（機嫌、食欲など）の把握をしていますか。	a	
	一人ひとりの生理的欲求（食欲や睡眠）が	a	

	満たされるよう配慮していますか。		
	子どもが伸び伸びとからだを動かせるよう、時間、場所、遊びを確保していますか。	b	
	外遊びや散歩など、戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか。	a	
	生活面において、子どもが自分でできることは自分でしようとする意欲や姿勢を十分に見守っていますか。	b	
保育の内容 (環境)	一人ひとりの子どもが伸び伸びと遊べるよう見守っていますか。	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内遊びでは玩具が固定化してしまい子ども通しの衝突が多いので改善していけるように検討したい。</li> <li>・保育士や友だちに手を出してしまう子がいた為子どもたちの情緒面や心のケアが十分に出来なかったため、安心して生活できる環境作りや対応を考えていきたい。</li> <li>・誰がどこでどう遊んで友だちと関わっているかさらに配慮していく。</li> <li>・どんな遊びが楽しいか探求していきたい。</li> <li>・年間を通して同じ玩具が多かったため、マンネリにならないように工夫していきたい。</li> <li>・自然（花や野菜を植える等）環境整備に心掛け子どもたちに不思議に思えるような言葉がけを増やしていく。</li> </ul>
	いろいろな遊びの中で、全身を使って体を動かすことができるよう配慮していますか。	b	
	戸外でのいろいろな遊びを意欲的に楽しむことができる機会を設けていますか。	b	
	子どもが全身を介して直接自然と触れ合う体験をする機会を設けていますか。	b	
	子どもがいろいろな物に触れながらその性質や仕組みに興味を持てるよう配慮していますか。	b	

	子どもの発達に適した玩具や遊具を用意し、好きな遊びができるようにしていますか。	b	
保育の内容 (人間関係)	園生活の中で、子どもが充実感を味わえるような体験を取り入れていますか。	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども同士の関わりに大人が入ることは最低限する。けんかも長い目で次へつながることを考える。</li> <li>・子どもたちのモデルとなるよう言動に気を付けていく。</li> <li>・けんか等のトラブルの際は相手の気持ちにも気付けるよう十分お互いの話を聞き仲立ちをしていく。</li> <li>・どうしたら子どもが楽しいか考えていきたい。</li> <li>・乱暴な子などけんかを止める方が先になってしまったり叱責が先になることがあるので、その子の心理に寄り添っていく。</li> </ul>
	子どもが保育教諭や友だちと共に過ごすことを楽しめるような配慮をしていますか。	b	
	保育教諭の言動の一つ一つを子どもはモデルとして学んでいることを知っていますか。	a	
	つまずきや葛藤、けんかなどの経験が成長に欠かせないものにとらえ適切に対応していますか。	a	
	子どもが思ったことを友だちに伝え、相手の思っていることにも気づくように援助していますか。	b	
保育の内容 (言葉)	子どもの発達や理解力に合わせた言葉を使うよう心がけていますか。	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の慌ただしい時間などは特に子供の声を受け流ししまったり耳を傾けなかったので気を付けていきたい。</li> <li>・その子の発達を見極めるのに時間がかかってしまう時があるので丁寧に関わっていく。</li> <li>・上手く表現できない子への言葉がけを多くし引き出していく。子どもが発する言葉を先走りすぎないようにゆったりと待つ。</li> </ul>
	子どもの表情や姿をよく観察し、その場に適切な言葉がけをするよう心がけていますか。	b	
	子どもの気持ちに寄り添いながら疑問や質問に	b	

	答えたり、一緒に考えるよう心がけていますか。		
	正しい言葉づかいや声の大きさに配慮していますか。	b	
	子どもが見たり考えたりしたことなどを自分なりに言葉で表現しようとするよう援助していますか。	b	
	絵本の読み聞かせなどを通して、言葉への興味や関心を育てよう心がけていますか。	a	
保育の内容 (表現)	子どもが歌ったりリズムに合わせて体を動かしたりして、表現の楽しさに気付くよう配慮していますか。	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を聴いて一緒に体を動かして楽しんだ。また、製作もいろいろやったがそれを表現できる機会を作ることが出来なかったので次年度は工夫したい。</li> <li>・リズム遊びが好きではない子どもいたので子どもの気持ちに寄り添いつつ体を動かすことの楽しさを楽しさをもっと伝えていきたい。</li> <li>・子どもたちの感じていることを表現できるような機会があまり作れなかったので自分自身も一緒になって楽しく活動していきたい。</li> </ul>
	子どもの表現を受け止め、共感し、表現することの楽しさを味わえるよう配慮していますか。	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢が上がるにつれ言葉の意味も理解してくるので子どもに対して保育士間での言動はさらに気を付けていきたい。また、声の音量に気を付けて穏やかな雰囲気心を掛ける。</li> <li>・声が大きくなってしまいがちなので意識していきたい。</li> <li>・様々な表現方法を体験できるよう保育に取り入れていきたい。</li> <li>・リトミック遊びをもう少し取り入れていきたい。</li> </ul>
	様々な音、色、形、手触り、動き、香りに気付いたり、心地よさを感じる機会を作っていますか。	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢が上がるにつれ言葉の意味も理解してくるので子どもに対して保育士間での言動はさらに気を付けていきたい。また、声の音量に気を付けて穏やかな雰囲気心を掛ける。</li> <li>・声が大きくなってしまいがちなので意識していきたい。</li> <li>・様々な表現方法を体験できるよう保育に取り入れていきたい。</li> <li>・リトミック遊びをもう少し取り入れていきたい。</li> </ul>
	水、砂、土、紙など自然の素材に触れて楽しむ機会を取り入れるよう心がけていますか。	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢が上がるにつれ言葉の意味も理解してくるので子どもに対して保育士間での言動はさらに気を付けていきたい。また、声の音量に気を付けて穏やかな雰囲気心を掛ける。</li> <li>・声が大きくなってしまいがちなので意識していきたい。</li> <li>・様々な表現方法を体験できるよう保育に取り入れていきたい。</li> <li>・リトミック遊びをもう少し取り入れていきたい。</li> </ul>
	感じたことや考えたことを自由に表現できる機会	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢が上がるにつれ言葉の意味も理解してくるので子どもに対して保育士間での言動はさらに気を付けていきたい。また、声の音量に気を付けて穏やかな雰囲気心を掛ける。</li> <li>・声が大きくなってしまいがちなので意識していきたい。</li> <li>・様々な表現方法を体験できるよう保育に取り入れていきたい。</li> <li>・リトミック遊びをもう少し取り入れていきたい。</li> </ul>

	を設けていますか。		
保育の内容 (乳児保育)	一人ひとりの乳児の発育や発達の状態をよく観察したうえで、常に体の状態を細かく観察していますか。	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児は家庭との情報共有、連携が特に大切なので家庭としっかり連携していきたい。</li> <li>・</li> </ul>
	たて抱き、腹這いなど子どもが様々な姿勢をとれるようにしていますか。	a	
	乳児を寝かせる場合には安全に配慮し、呼吸と体位のチェックを行い、記録をしていますか。	a	
	外気に触れたり戸外遊びを行う機会を設けていますか。	a	
	離乳食については、家庭と連携を取りながら一人ひとりの子どもの状況に配慮して行っていますか。	a	

保	基本的な生活習慣の習得については、一人ひとりの子どもの発達過程に応じて行っています	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事中バタバタしてしまうことがあったので、もう少しゆったりとした雰囲気作りを心がけたい。</li> <li>・上手く出来なくて泣いてしまったり、時間のなさから過剰に手出しをしてしまうことがあった。子どもたちがどこまで</li> </ul>
---	---	---	---

	か。		できるのかを把握し、見守る所、援助する所を見極めていく。
	子どもの意欲や自分でやりたいという気持ちを尊重しながら、適切な援助を行っていますか。	a	・自分の心にもっとゆとりをもつ、子どもの育つ芽を摘まないようにする。 ・基本的な生活習慣が一つ一つ身に付くよう個々と丁寧に関わっていく。
	衣服の着脱にあたって、丁寧にやり方を教え、自分でしようとする気持ちを尊重していますか。	a	・一番大切な時期でもあり一人ひとりの個性や個人差を考慮して関わろうとは常に思っていたが中々一人ひとりに関わる事ができなかったので次年度は関わってきたい。
	ゆったりとした気持ちで自分から便器に座ったり排泄したりできるよう配慮していますか。	b	
	楽しい雰囲気の中で自分で食事をしようとする気持ちを大切にしていますか。	a	
保育の内容 (3歳以上児)	生活に必要な習慣や態度を身につけ、適切な行動を選択できるよう配慮していますか。	b	・異年齢保育だったので下の子にあわせて生活することもあったので十分な配慮が出来ていないことがあった。一人ひとりの発達の過程に応じた対応ができるよう努力していきたい。
	決まりがあることの大切に気づき、自ら判断して行動できるよう配慮していますか。	b	・子どもたちの意見を取り入れながら、子ども主体で行われていたように感じた。 ・子どもが自ら気付けるよう促したり言葉がけをしていきたい。
	感じたことや想像したことなどを表現できるよう、様々な環境の設定に留意していますか。	b	・環境設定の工夫をしていきたい。
	保育が小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながることに留意していますか。	a	
保育の	園の保育課程を理解していますか。	b	・日々計画などを確認しながら子どもと関

	指導計画を作成する際、長期的な指導計画と短期的な指導計画を作成していますか。	b	わっていきたい
	一人ひとりの子どもの状態を踏まえ、個別に作成していますか。(0～2歳児)	b	
	指導計画に子どもの発達過程などを見通した具体的な「ねらい」と「内容」を設定していますか。	b	
	子どもの発達、興味、関心に基づいて指導計画を見直し、次の指導計画の作成に活かしていますか。	a	
	障がいがある子どもがいる場合、その子どもの特性に合わせた個別支援のための計画を立てていますか。	c	
	自身の保育を振り返り、反省や評価を行い、次の指導計画の作成に活かしていますか。	b	
健康及び安全	子どもの日々の健康状態を把握し、一人ひとりの保育に活かしていますか。	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症への知識を復習し把握していく。</li> <li>・子どもの安全を守るため全体で散歩先などの危険な所の把握をしっかりする。</li> </ul>
	感染症に対する知識を持ち、その症状や流行	b	

時期などを把握していますか。		
午睡中、子どもの顔色や呼吸の状態をきめ細かく観察していますか。	b	
保育に従事する者として、服装や身支度に配慮し、自らの健康と清潔を常に心がけていますか。	a	
保育室、トイレなどを清掃し、常に清潔を保つようになっていますか。	a	
子どもが使用する玩具などを消毒し、常に清潔を保つようになっていますか。	a	
おむつの交換や嘔吐物などの処理の際、手洗いや使い捨て手袋などの使用など衛生に配慮していますか。	a	
園内の整備、玩具、用具など定期的に確認し、破損の有無を確認していますか。	b	
日常的に利用する散歩経路や公園などの異常や危険などを定期的に点検していますか。	b	
災害が発生した場合の対応方法を理解してい	b	

	ますか。		
	食事が保育の内容の一環であり、食育として位置づけられていることを理解していますか。	a	
	子どもが落ち着いて食事やおやつを楽しめるよう配慮していますか。	a	
	子どもが残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしないよう配慮していますか。	a	
	食事の食べ具合など、必要に応じて保護者に伝えていますか。	a	
保護者支援	送迎の際の会話や連絡帳を通して、保育の内容や子どもの様子などを保護者に伝えていますか。	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の相談にしっかりと応えられるようにまた、支援できるように努めたい。</li> <li>・保護者との信頼関係を築いていけるように保護者との会話、連絡帳でのやりとりを大事にしていく。</li> <li>・まずは保護者の様子に気付けるように温かい気持ちで接する。</li> </ul>
	保護者が子育ての悩みなどを安心して話せる存在となれるよう努めていますか。	b	
	保護者の子どもに対する虐待の早期発見に努めていますか。	b	

職員の資質向上	自身の人間性や倫理観が子どもに影響を与えることを自覚していますか。	a	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分に足りない所、良い面をそれぞれ自覚し良い面を保育に活かせるように努力していく。</li> <li>・もっと積極的に研修などに参加していきたい。</li> </ul>
	園内外における研修に目的を持って積極的に参加していますか。	b	
	自己評価などで課題を見つけ、その課題の解決に取り組んでいますか。	b	